

令和3年度 全国学力・学習状況調査の結果について

敦賀市立黒河小学校

小学6年生を対象に実施された「全国学力・学習状況調査」の結果とその分析から見てきた本校児童の特徴と課題についてお知らせいたします。

～各教科の概要～

今年度は5月27日に実施。

- ・ **国語** 正答率は全国平均と同じレベルにありますが、県平均と比較するとやや下回っています。漢字や言葉の係り受けなど、言語に関する問題の正答率が全国平均や県平均を上回っていて、日頃の学習やコンテストなどの取り組みの成果が出ています。しかし、文章と資料とを結びつけて必要な情報を取り出したり、中心となる語や文を見つけて要約したりすることについては課題があります。
- ・ **算数** 全国平均や県平均にはわずかに届いていません。良好だったのは基本的な計算に関する問題やデータの表から考える問題で、国語と同じく日頃の成果といえます。しかし、計算の意味や図形の求積に用いる公式の意味の理解などに課題が見られました。「解き方」を理解した上でなぜそうするのかを算数用語を使って説明するなど、あと一步、学びを深めることが求められています。

国語

【特に正答率の高かった設問】

☆文の中における「修飾」と「被修飾」の関係を捉えることができる。

→国語の大切な力である「読むこと」に関わって、文章を正しく理解するために語句の役割や表現の工夫が理解できるかを問う問題です。授業やコンテストなどで、主語と述語の関係、指示語や接続語などと併せて「言葉の特徴や使い方」に関する事項を重点的に学習する機会を設定し、適切な指導を行ってきた成果と考えられます。

【対策】

☆地図やグラフなどの資料を効果的に活用し、分かりやすく伝えられるように、情報を取捨選択したり、資料の提示の仕方や話す順番を工夫したりするような経験を系統立てて、計画的に指導していきます。

【課題がみられた設問】

☆目的や意図に応じ、資料を使って話すことができる。

①三…(資料④)についての説明をどのように話すといえますか。…(スピーチの一部の口に入る内容を、左の1～4から一つ選ぶ。)

△資料④ 卒業生の勤務校の分布を示す地図

この地図を見てください。このように、津田さんは、社会に出て活躍する女性を世の中に送り出したのです。

- 1 分布が示すように、教師になった卒業生は一生懸命に学びました。
- 2 分布が示すように、卒業生は日本のさまざまな地域で働きました。
- 3 分布が示すように、卒業生の数は年ごとに増えていきました。
- 4 分布が示すように、卒業生の勤務校は、一部の地域にかたよっていました。… 2 が正答

算数

【特に正答率の高かった設問】

☆分速 540m のバスが 2700m を進むのにかかる時間を求める式を書く。

→日常生活で出会う様々な場面において、問題を解決するために場面や状況に応じて必要な数量やその関係を捉え、図や式に表したり、結果を適切に導き出したりする基礎的な力が重要です。授業で日常的に図を使って考えたり、グループで話し合ったりしてきた成果と考えられます。無回答も0人でした。

【対策】

☆問題を統計的に解決するために見通しを立て、どのようなデータを、どのように集めるかについて計画を立てられるように、国語や社会、あるいは学級活動や委員会活動など、他教科や具体的な生活場面でも考える機会を増やしていきます。

【課題がみられた設問】

☆集団の特徴を捉えるために、どのようなデータを集めるべきかを判断することができる。

3(5) ひよりさんたちはアンケート調査の結果について話し合っています。

→ 図書室には読みたい本が少ないと思っている人や、地域の図書館で本を借りている人が多いことがわかりました。

そこで、5年生と6年生が読みたい本と、多くの5年生と6年生に読まれている本を調べることになりました。5年生と6年生からどのようなデータを集めるとよいですか。 …… 2, 5が正答

- 1 学校の図書室をよく利用している曜日
- 2 学校の図書室に置いてほしい本の題名
- 3 学校の図書室をよく利用している時間帯
- 4 地域の図書室をよく利用している曜日
- 5 地域の図書館で最近借りた本の題名

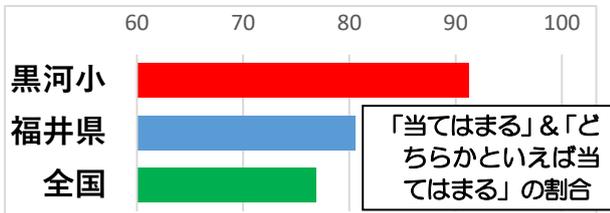
左から二つ選択

質問紙の結果から～概要～

・「とてもよい」[全国および県平均より高い]項目が8割近くあり、おおむね良好な結果となりました。自分に自信を持ち、地域社会に進んで関わろうとする児童が多く見られることも大変よい傾向です。

自分に自信がある！

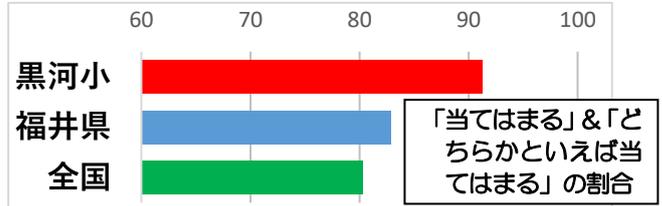
自分にはよいところがあると思いますか。



「自己有用感」はすべての活動のエネルギー源です。家族、友達、先生など、自分のまわりに認めてくれる人が多いほど、自信を持ち、自ら伸びようとしています。

自分で描く、未来像がある！

将来の夢や目標を持っていますか。



「自己有用感」を持った児童は、より豊かな未来像を描くこともできます。そんな夢や目標を持った児童は、多少の困難があってもくじけずに、努力し続けることができます。

話し合いで学びを深めている！

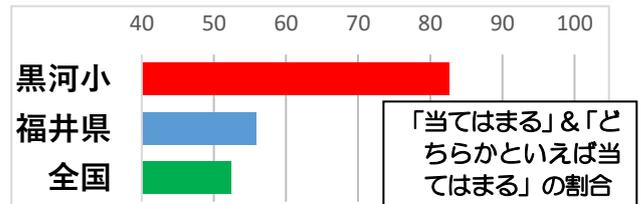
友達と話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか。



話し合い活動で期待されている学びの深まりや広がり、多くの児童が経験し、実感していることがわかります。

地域社会のことを考えている！

地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか。

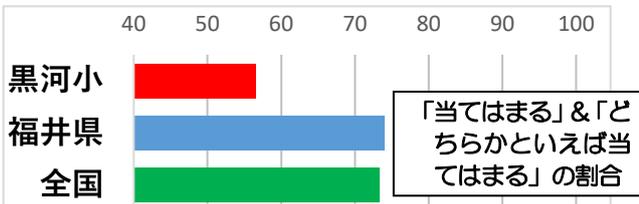


コロナ禍で、地域の方との交流学习や校外学習が思うようにできなかった分、工夫して新たな活動を考える、よい機会となりました。

【課題】

互いの意見のよさを生かすこと

学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めている。



話し合いによって自分の学びを深めたり、友達の意見に触れて視野を広げたりすることはできていても、いざ身近な問題について話し合うとなれば、結論を導き出すのは難しいもの。時間に追われて、議論も不十分なまま安易に多数決ということも多いのが現実です。それぞれの意見をよく吟味し、折り合いをつけながら課題を解決する経験を積みさせていきます。また、文章記述問題で解答を諦めてしまう割合が、国語も含めて多かったです。考えを書いて、話し合う活動をねばり強く続けていきます。

文章記述問題にどう挑んだか？

算数の言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題の全てを最後まで書こうと努力した。



今後も、教職員一同力を合わせ、[学校教育目標]「広い視野と豊かな心を持ち、心も体も健康で、自ら学ぶ子の育成」に努めてまいります。ご理解とご協力をよろしく願います。